

## 早川澄雄さんのそば打ち [3月8日(日)]

今年も埼玉から早川静江さんの息子さんの澄雄さんが来てくださいました。お蕎麦をご馳走してくださいました。いつも美味しいお蕎麦を打つてくださり、心より感謝申し上げます。今回は今までの中で人気の高かった『カレー蕎麦』を花からリクエストさせていただきました。お蕎麦のだしに合わせた風味のあるカレーの味は言葉にできない美味しさでした。汁すべて飲み干してしまうほどです。付け合せの『そばサラダ』は、レタス・カラーピーマン・きゅうりなどのグリーン野菜にお蕎麦を混ぜ込み、オリーブオイル入りの手作りドレッシングと蕎麦の実をかけていただきました。また前日に仕込んだカスタードプリンもとても好評で、素材の味がやさしくほんのりとした



## Aユニットの生活

村中さんは包丁も上手に扱います	味噌汁作り	三木さんのされる作業はとても丁寧です
小林さんの作った味噌汁は絶品のおふくろの味です	鳥の餌やぐ	太鼓が始まるとやろやろ夕食
料理の盛り付け	食器洗い	ペランダ掃除
脇藤さんは細かい作業が得意です	茶葉詰め	藤村さんは昔和菓子職人でした
木村さんはテーブル拭きなど自席で出来ることをされています	新聞切く	中さんにはよく外仕事をして頂きます
鈴木さんはタオル畳みとよくされます		



## 雛祭り

春の節句のおめでたいこの日、女性の方は綺麗にお化粧をされて行事に参加されました。自分が綺麗になりますと、自然に心も体もウキウキとした気持ちになるものです。皆さんとても素敵な笑顔をされています。行事を始める前に、まずは恒例のAユニットBユニット対抗の玉入れを行いました。「もっとこっち！」と掛け声がかかったり、新聞紙の玉を沢山抱えたり、力強く投げ込んだりと気合が入っていました。最後は皆さんとおやつをいただきました。今日も朝から甘酒とこしあわせ旗を一階に持ち帰っておられます。その後雛祭りが始まり、今年も春光台の先崎さんがフルート演奏を披露してくれました。毎年素敵なお音色を聴かせていただき、唱歌や歌謡曲など季節感あふれる曲に、春の訪れを全身で感じてあります。

『青い山脈』など懐メロを聞き、入居者の方から「あ～うまいな～」「いいね～！懐かしい～！」との声や歌を口ずさむ姿がありました。皆さんすっかり聴き入っていました。最後は皆さんとおやつをいただきました。今日も朝から甘酒とこしあわせ

## 施設長コラム

この4月は、昨年と打って変わり、花の煙の雪もほとんど解けて気持ちの良い春を迎えておりま

す。春の食べ物の話ですが、先日お彼岸に実家の仏壇に手を合わせ、ご先祖様に感謝の気持ちを伝え後、牡丹餅を「うまい！」と

感じながら食べてきました。母親の作った牡丹餅はあまり見た目アングが少ないので美味そうに見えず昔はあまり好きではなかったのですが、年々美味しい感じるようになってきたのはやはり年のせいなのかと感じています。スーパーに行行くと行者ニ

ンニクがあったので買い求め、家で茹でて酢醤油をかけて食べました。また「うまい！」と言葉が出ます。蕗の薹、アスパラ、ウドなど、春の苦みや旨味のあるものが食べられる時期ですので、日頃空腹気味のお腹を気にしながら食べすぎない

ように楽しんでいきたいと思います。あと、花の煙に今年は何を植えようかと考えています。おすすめの苗がありましたら是非ご助言ください。

